

250人が腕前競う

日本ライン杯

卓球の2016年度日本ライン杯が、美濃加茂市中央体育館プラザちゅうたいであり、選手が日頃の腕前を競った。県内の高校やクラブチーム、企業チームから約250人が出場。全日本選手権で活躍した選手も参加し、男女のシングルスとダブルスで頂点を目指した。

男子▽シングルス ①安藤 康寛(岐阜信用金庫)②和田大輔(同)③杉本英心(モリス) 輝川崎重工▽ダブルス ①内村・近藤(関商工高)②菅沼・和田(岐阜信用金庫)③横井・国枝(フタムラ化学) 杉本(モリス)

女子▽シングルス ①三浦 佳子(岐阜信用金庫)②大峰実穂(フレッシュ)③小塩遥菜(三里ク) 武藤亜実(岐阜信用金庫)▽ダブルス ①三浦・武藤(岐阜信用金庫)②大峰・太田(フレッシュ)③上野・小塩(悠長森中・三里ク) 小塩 真・小塩遥(個人・三里ク)